

野迫川村桧股地区森林共同施業団地 概要

【目的】

協定締結者相互の連携により、野迫川村桧股地区に森林共同施業団地（以下「施業団地」という。）を設定して、計画的な森林整備の実施や効率的な路網の作設を進めることにより、施業の共同化・効率化を進め、もって、森林の有する多面的機能の持続的発揮を図ることを目的とする。

【概要】

当初：平成23年3月11日協定締結

協定者：野迫川村、野迫川村森林組合、奈良水源林整備事務所、奈良森林管理事務所【4者】

面積：329ha

更新・拡充：平成28年3月11日協定締結

協定者：野迫川村、野迫川村森林組合、奈良水源林整備事務所、木原造林株式会社、奈良森林管理事務所【5者】

面積：435ha

【実施内容】

毎年度、1回以上連絡調整会議を開催し情報交換に取り組んでいる。

- (1) 平成24年度 作業道作設と高性能林業機械による間伐
(面積約17ha、素材生産量400m³)
- (2) 平成25年度 林業専用道作設
(延長444m 幅員3.5m)
県・市町村の土木担当者36名出席による現地検討会を開催(7月24日)
- (3) 平成26年度 林業専用道作設
(延長700m 幅員3.5m)
- (4) 平成27年度 林業専用道作設
(延長561m 幅員3.5m)
- (5) 平成28年度 木原造林株式会社による間伐及び作業道作設を予定(14ha 延長575m)
連絡調整会議を開催(7月27日)

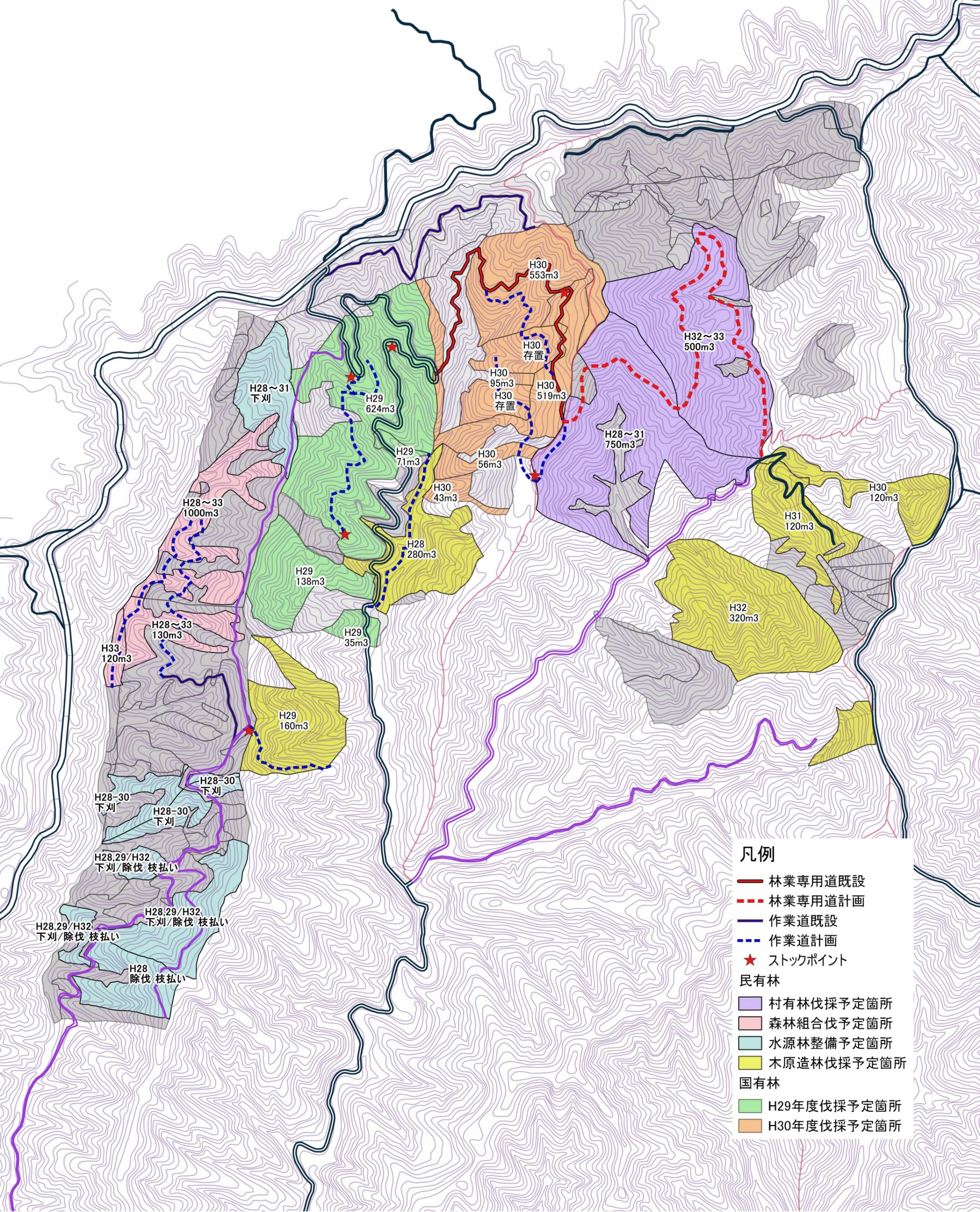


県・市町村の土木担当者36名出席による現地検討会を開催
（平成25年7月24日）



協定者等36名出席による連絡調整会議における林業専用道現地見学会
（平成28年7月27日）

奈良県野迫川村桧股地区 森林共同施業団地 事業計画図



凡例

- 林業専用道既設
- - 林業専用道計画
- 作業道既設
- - 作業道計画
- ★ ストックポイント

民有林

- 村有林伐採予定箇所
 - 森林組合伐採予定箇所
 - 水源林整備予定箇所
 - 木原造林伐採予定箇所
- ## 国有林
- H29年度伐採予定箇所
 - H30年度伐採予定箇所

集約化のメリット

